

令和5年度 大島特別支援学校校内研修について

1 研究テーマ 「持続可能な評価の在り方について」(三年次) ～子供が夢中になる授業づくり～

2 研究について

(1) 研究の目的

子供たちに力を付けていくために、どんな手立てや支援が必要かを話し合いながら各教科等を合わせた指導の授業づくりや授業の振り返りを行うことで、自分たちの授業が子供にとって力が付くものであるかを評価し、授業力を高めたい。今年度は、対象児童生徒を一人決め、授業の振り返りを行うことでより深く、児童生徒の学習の様子について振り返り、次の授業に生かせるようにしたい。

(2) 研究の内容

- ア 各学部5～6人程度のグループでの授業づくりを行う。
- イ 授業実践を行う。
- ウ 実践した授業のビデオを見ながら、授業の振り返りを行う。
- エ それぞれの実践を学校全体で発表し合う。

(3) 「子供が夢中になる」姿の定義

- ア 自分で考えて動いている(動こうとしている)姿
- イ 友達と一緒に解決しようとする(友達を見て、聞いて、話して、協力して)姿
- ウ 「できた(できている)」と実感する姿
- エ 一生懸命し続ける姿

3 活動計画

時期	研究内容	形態
4月	本年度の研究主題について～研究のイメージをもつ～	全体
5～6月	グループによる授業づくり・授業の振り返り	各学部グループ
7月	授業公開	
9～11月	グループによる授業づくり・授業の振り返り	各学部グループ
12月	グループ毎のまとめ	各学部グループ
2月	研究全体のまとめ	全体
3月	次年度の研究について	全体